

高温構造部材の信頼性に資する長時間クリープ試験計画の礎

登録番号	第 00379 号		
登録年月日	2024 (令和 6) 年9月10日	登録区分	第二種 (単一又は極めて少量生産されたもの)
名称 (型式等)	日本鉄鋼協会「クリープ委員会」議事録及び関連資料		
所在地	茨城県つくば市 国立研究開発法人 物質・材料研究機構		
所有者 (管理者)	国立研究開発法人 物質・材料研究機構		
製作者 (社)	日本鉄鋼協会 クリープ委員会		
製作年	1965年～1966年		
初出年	1965年		
選定理由	本資料は、産官学連携によって結実したクリープデータシート事業発足に至る経緯を示す資料である。1964年、科学技術庁の資源調査会より超臨界圧火力発電開発の勧告が出され、日本鉄鋼協会にクリープ委員会が設立された。1965年、クリープ委員会内にクリープデータシート分科会を設置し、翌年クリープデータシート作成作業方案が承認され、事業が開始した。会議参加機関や代表者氏名などが残るおそらく唯一の文書類である。日本における鉄鋼の信頼性向上技術の基礎資料として、重要である。		
登録基準	ーイー (科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの) ーホ (試行錯誤、失敗の事例など科学技術の継承を図る上で重要な教育的価値を有すもの)		

公開・非公開	非公開		
写真	 <p>第1回クリープ委員会議事録</p> <p>1. 日 時 昭和40年4月22日(木)</p> <p>2. 場 所 日本鉄鋼協会会館</p> <p>3. 出席者 三島委員長 佐井副委員長、佐野委員長 委員： 平(京大)、河田(金沢大)、名尾(京大) (クリープ研究センター)、土井(三島重工) 木下(日立)、堀内(東洋鋼管)、木下(上野) 藤井(東洋鋼管)、高橋(東洋鋼管)、平藤(住友) 小島(東洋鋼管) 幹事： 藤井(金沢大)、藤田(三島重工)、高橋(東洋鋼管)、河田(日立製作)、佐井(日立製作)</p> <p>事務局： 大野、藤田</p> <p>4. 議 程</p> <p>4-1 クリープ委員会設置 4-2 # 出席 4-3 # 議題(1) 審議 4-4 # 討議(1) 審議 4-5 資料(1) 資料 4-6 クリープ委員会設置の経緯 4-7 クリープ委員会設置の経緯 4-8 クリープ委員会設置の経緯</p> <p>- 1 -</p> <p>第1回クリープ委員会議事録</p>		
その他参考となるべき事項			